所有農地の適正管理について

「お住まいが遠方である。」「会社務めで農業ができない。」 「相続したが農業をやったことがない。」など、ご事情により、 所有されている田んぼや畑を耕作することができず、何年も荒れ 果てた状態で放置されていませんか。

また、「荒れ果てていることを知らなかった。」という方も お見えではないでしょうか。

田んぼや畑は、所有者であるあなた様に管理する責任があります。

ご事情で耕作できない場合、草刈りや防草シートによる管理を行い、草が繁茂しないような対策をお願いします。

- ※ 草刈りは、年3回(春・夏・秋)行うようにしてください。
- ※ 防草シートは、雨風の影響で老朽化が進みます。適宜張替え や修復するようにしてください。

ご自分で作業できない場合は、一日も早く業者の方などに作業をお願いしてください。 面積や状態により、作業費が高額になる場合があります。



田んぼや畑は、場所や状態により 「耕作を引き受けてもらえない。」 「農地を借りてもらえない。買ってもらえない。」 ことがほとんどです!!

こんな状態が続いていると …

道路へのはみ出し

- ・通行の妨げになる
- ・交通事故が発生する
- ・車両にキズがつく

雑草が生い茂っている

- ・ごみの不法投棄が増える
- ・犯罪の温床になる
- ・枯草火災が発生する
- ・病害虫や害獣が繁殖する



農地のすぐ隣が住宅の場合、 不快害虫(ムカデ、ヤスデ等)の 発生により近隣住民から苦情が多 数寄せられています!!

常に適正管理をされていないと、

「被害者」から「あなた様」に

損害賠償などの請求をされる可能性が!



愛知県丹羽郡大口町農業委員会 愛知県丹羽郡大口町

愛知県丹羽郡大口町下小口七丁目155番地 TEL 0587-95-1614 大口町農業委員会事務局 まちづくり部まちづくり推進課(農業委員会・農業振興グループ)